

平成24年度 サワラ瀬戸内海系群の  
漁獲管理の実施状況等について



# ○漁獲努力量削減措置(平成24年度)



※斜線部分は、春漁を規制  
※さわら流し網の目合い10.6cm以上(瀬戸内海全域共通)

## サワラ放流効果調査実施計画書（岡山県）

### 1 試験の目的

人工生産したサワラの放流効果を把握するため、さわら流網を用いて試験操業を行う。

なお、瀬戸内海においては、瀬戸内海広域漁業調整委員会指示により、使用する網目を10.6cm以上としているため、瀬戸内海広域漁業調整委員会への報告を必要とする。

### 2 試験漁法：さわら流網を用いた採捕

### 3 調査実施機関：岡山県農林水産総合センター水産研究所

### 4 試験の内容

#### (1) 試験操業の時期等

- ・第1回目 平成24年10月2日（予備日3日）
- ・第2回目 平成24年10月9日（予備日10日）
- ・第3回目 平成24年10月16日（予備日17日）
- ・第4回目 平成24年10月23日（予備日24日）

以上、4日間実施予定（1隻×4日）

※天候の状況等により、日程に変更が生じる場合があります。

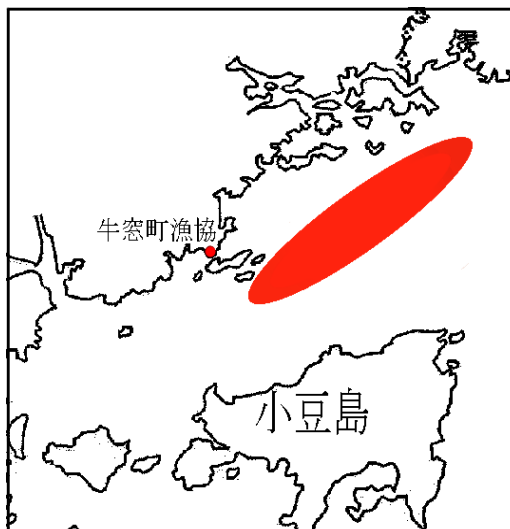
(2) 操業方法：各実施日1隻、1回操業（概ね17:00～22:00の間）

(3) 調査協力者：牛窓町漁協所属廣田均

(4) 使用漁船：OY2-633（第八十八大漁丸）9.1トン

(5) 網の目合い：2.7寸（8.2cm）

(6) 調査予定海域：黄島沖以東の岡山県海面



#### (7) 担当者及び連絡先

- ・岡山県瀬戸内市牛窓町鹿忍 6641-6（TEL：0869-34-3074）  
岡山県農林水産総合センター水産研究所 小見山
- ・岡山県岡山市北区内山下 2-4-6（TEL：086-226-7446）  
岡山県農林水産部水産課振興班 飯野

平成 24 年度新規加入量調査（試験操業）実施計画書

1 目的

サワラ平成 24 年発生群の新規加入量の動向を把握する。

2 実施機関

香川県水産試験場

3 漁法

さわら流しさし網

4 内容

1) 時期と回数

平成 24 年 10 月 1 日から平成 24 年 10 月 31 日までの期間に、6 回実施する。  
予定日：2 日、4 日、9 日、11 日、15 日、18 日（それぞれ翌日を予備日とする。）  
天候の状況等により変更することがある。

2) 協力者

鴨庄漁協所属 鈴木一吉氏

3) 使用漁船

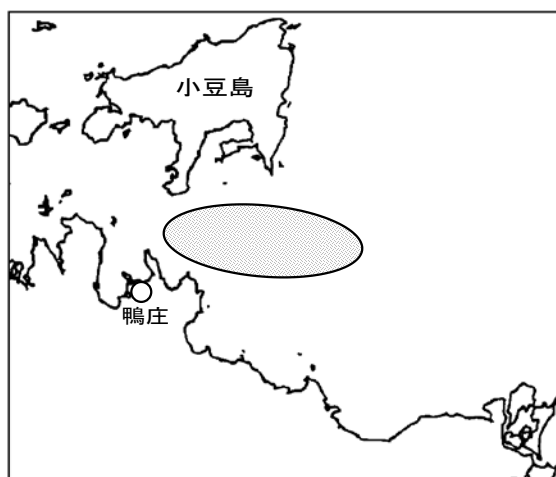
KA3-21340 眞栄丸 4.85 トン

4) 使用網

網目：2.7 寸（8.2 センチ） 長さ：15 反

5) 海域

地蔵埼と大串埼を結んだ線以東の香川県海面



調査予定海域

5 瀬戸内海広域漁業調整委員会への報告

瀬戸内海広域漁業調整委員会指示により、さわら流しさし網に使用する網目は 10.6 センチ以上と規定されているので、当該委員会への報告を必要とする。